

(別添)

News Release

2019年 1月 23日

NITE (ナイト)

独立行政法人製品評価技術基盤機構

北陸支所

急増！非純正リチウムイオンバッテリーの事故 ～実態を知り、事故を防ぎましょう～

1. 事故の発生状況

2014年度から2019年度までの6年間にNITEに通知された製品事故情報^{※1}のうち、北陸3県（富山県、石川県及び福井県）でリチウムイオンバッテリーを搭載した製品（以下「LiB搭載製品」という）による事故が20件^{※2}ありました。

(1) 県別の年度別事故発生件数（表1）

表1 LiB搭載製品による事故の県別の年度別事故発生件数（2014～2019年度）

発生年度		富山県	石川県	福井県	合計
2014年度		2	1	0	3
2015年度		1	2	0	3
2016年度		0	2	1	3
2017年度		1	1	1	4
2018年度		0	2	0	1
2019年度		4	2	0	6
合計	事故件数	8	10	2	20
	火災件数	[6]	[7]	[1]	[14]

※1:消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故やヒヤリハット情報（被害なし）を含む。

※2:重複、対象外情報を除いた事故発生件数

(2) 県別の被害状況別事故発生件数（表2）

表2 LiB搭載製品による事故の県別の被害状況別事故発生件数（2014～2019年度）^{※3}

被害状況		富山県	石川県	福井県	合計
人的被害	死亡	0	0	0	0
	重傷	0	0	0	0
	軽傷	0	2	0	2
物的被害	拡大被害	8	6	2	16
	製品破損	0	2	0	2
被害なし		0	0	0	0
合計		8	10	2	20

※3: 表 2 において人的被害と物的被害が同時に発生している場合は、人的被害の最も重篤な分類でカウントし、物的被害には重複カウントしない。製品本体のみの被害（製品破損）に留まらず、周囲の製品や建物などにも被害を及ぼすことを「拡大被害」としている。

2. LiB 搭載製品の主な事故事例

(1) LiB の製造不良により発生した焼損事故

・ 2015 年 6 月（富山県、女性、年齢不明、拡大被害）

【事故の内容】

充電中のノートパソコンから異音が生じて発火し、周辺を焼損した。

【事故の原因】

LiB のセルの封口部に製造上の不具合によって生じた導電性異物が付着したため、充放電を繰り返すうちに封口部の絶縁部が劣化して短絡が生じ、異常発熱して焼損したものと考えられる。

(2) LiB を LiB 専用ではない充電器で充電したため火災が発生した事故

・ 2018 年 5 月（石川県、男性、50 歳代、拡大被害）

【事故の内容】

ネット通販で購入した充電中の LiB 付近から出火し、周辺を焼損した。

【事故の原因】

LiB をニッケル水素及びニッケルカドミウムバッテリー専用充電器で充電したため、セルが過充電状態となり、異常発熱して焼損したものと推定される。なお、取扱説明書には、「リチウムポリマーバッテリー専用充電器で充電する。」旨、記載されている。

3. 事故の実験映像について

事故の実験映像及び写真をご希望の場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

なお、映像をご使用の際、クレジットは「製品評価技術基盤機構」＋「NITE のロゴ」としてください。

（本件に関する問い合わせ先）

〒920-0024 石川県金沢市西念 3-4-1

独立行政法人製品評価技術基盤機構

北陸支所 技術課

担当者 樋口、矢代

電話：076-231-0435

以上